

令和元年度 大阪府立西寝屋川高等学校 第1回学校運営協議会

開催日時 令和元年5月29日15:00

場 所 大阪府立西寝屋川高等学校 校長室

1. 校長挨拶

2. 学校運営協議会について、

3. 学運運営協議会委員紹介

協議会委員：近藤（摂南）、原田（自治会）、小林（八中）、松元（PTA）、
沖中（後援会）、田中（キャリア）、

事務局：清水（校長）、池田（教頭）、丸橋（事務長）、権藤（首席）、
中島（首席）、山領（進路）、中川（初任）

4. 報告事項

（1）平成31年度学校経営計画について

※校長より

本年度より校長が代わったが、昨年度末に承認された学校経営計画を修正・変更することなく本年度は取組みたい。

（2）平成30年度進路状況について

※進路指導部より

H30年度、進学・就職実績について

5. 協議項目（協議会委員：「委」 学校：「学」）

①「委」：部活動指導等の教員負担軽減について、外部の人材をもっと活用しては？

「学」：学習支援として大学生のインターンシップ受け入れや、部活動を指導できる地域の人材活用などを考えていくことも必要かもしれない。

②「委」：「クラブデー」は部活をやりたい生徒の足かせにならないか？

「学」：運動部・文化部を含めてその活動のあり方については、国レベルの取組みとなっている。生徒・教員にとって負担のないかたちでの活動ができるようにしたい。

③「委」：部活動の活性化について中学との連携をもっと増やしていくべき。部活をすることが就職等の面接や、将来にもつながっていく。ただ、アルバイトの問題は大きな課題で、西寝屋川からは切り離せない問題。

④「委」：朝の自転車マナーは少し危ないところがある。下校時は問題ない。

「学」：回数は十分ではないが、自転車の登校指導などにも取組みを行っている。

⑤「委」：首席2名に質問。「学校経営計画以外で、学校に対して思うことは？」

「学」：授業力の向上。個の努力から学校全体としての取組み。生徒を変えるには教師から変る必要がある。仕事の分配を考える力が必要

⑥「委」：西寝屋川高校に求めること2点。1点は「西寝屋川に来たらこんなことができる」という特色が今後あれば、進路で西寝屋川をより勧めることができる。学校、部活など、「西寝屋川に行けば〇〇ができる」ということを明確に示すことができるようになってほしい。

2点目は女子の化粧指導。改善が必要と考える。

6. その他

7. 次回協議会について

第2回 10月末 授業参観とあわせて

第3回 2月 本年度まとめと次年度について